

愛知教育大学

「チーム学校」を理解するために 実践編

―校内での連携と生徒支援を考える― 受講資料（ワークシート1・2）

愛知教育大学 教職キャリアセンター教育支援専門職研究部門 制作

安藤久美子（心理講座） 岩山絵理（福祉講座） 成毛理子（教職大学院） 杉原里子（スクールソーシャルワーカー）

2023

このオンデマンド教材は3本の視聴教材から構成されています。

### 実践編その① 概要編

改訂 生徒指導提要（2022）の解説をふまえて、本教材のねらいを説明します。

### 実践編その② 模擬事例編

模擬事例の検討を行います。視聴後に、模擬事例の情報から個別ワークを行います。

ワークシート1はアセスメント演習、ワークシート2は支援策の策定演習です。

### 実践編その③ 解説編

アセスメントの例、支援策の例を示しながら解説します。

資料（情報）を見ながらワークシート作成を行う演習がありますので、片面印刷してください。

資料はこの表紙を入れ5ページあります。

## ケース会議で共有された情報

### <担任>

1. 真面目であまり目立たない子 友だちは少ないがひとりぼっちというわけではない。
2. 成績は普通で、得意科目は理数系 苦手科目は国語と美術。
3. 課題は期日までに出す。  
国語の感想文の時だけは、書けないと言って期日を過ぎても出せなかった。
4. 係の仕事は誰よりもしっかりしてくれる。  
半面、他の生徒が少しふざけると注意をするので嫌な顔をされることがあった。
5. 些細なことで友人とトラブルになることはあったが、個別に指導するほどではなかった。
6. 先日、英語の授業で自習をするよう指示したら、1人だけ数学の勉強を始めたので「違うよね」と注意したが止めなかったので「英語をしなさい」と叱ったことがあった。
7. 家庭訪問に行くとき待っていて、少し話して持って行った英語のプリントを渡している。
8. 学校には行きたいと思っているようだが、いろいろ思いだされて頭が痛くなると話した。
9. 休んでいる間に授業が進んでしまうのが心配なようで他の教科のことも知りたい様子。
10. お母さんがパートを休んでいることを気にしていた。

### <部活顧問>

1. 熱心に取り組むが、なかなか成果がでない生徒。
2. 練習は熱心に取り組むが、ゲームになるとうまく動けない。  
例えば、パスがうまくまわせない。シュートのタイミングが分からない。
3. 指示を出してもすぐに動けず、周りを見て動くので遅れてしまう。
4. バスケットは初心者で、小学校から仲の良い友人と一緒に入部してきた。
5. 今年は市の大会で上位を狙えるチームなので、練習を厳しくしている。
6. 今回、「やる気がないなら帰れ」とは言ったが、喝を入れるために言ったのが通じなかった。
7. 申し訳ないと思っている。

### <養護教諭>

1. 小学校からの申し送りでも友人トラブルがときどきあり、保健室で話を聞いていた。  
相手の気持ちを考えることが苦手。
2. 中2の4月、健康観察カードに仲の良い友人と別のクラスになって不安と書いていた。

### <教頭>

1. お母さんは、学校に協力的。
2. 担任の家庭訪問には親子共感謝されている。本人は、先生と話すと少し落ち着くと話していた。
3. このまま欠席が続くとお母さんがまいってしまうのではと思う。

ワークシート I

アセスメント（見立て）ワークシート

Bio 生物学的要因（身体・健康面）	Psycho 心理学的要因	Social 社会環境的要因
(例) 頭痛	(例) 真面目	(例) 相談できる仲の良い友人が別クラスになった

## ワークシート2 問題の整理と支援計画策定 ワークシート

支援課題（支援の必要なこと）	支援計画策定（対応・方針）
学校でA太本人の話を聴く 本人の負担感緩和	（例） 本人が登校するまでは、定期的に家庭訪問をして信頼関係構築（担任）
本人の特徴を知る	
本人の特徴に合わせた指導・支援	
部活動への参加	
母親の負担緩和	

## 引用・参考文献

愛知教育大学教職キャリアセンター 教育支援専門職研究部門 (2022)

「チーム学校」を理解するために一困難を抱える子どもたちの支援について一

動画

[https://tc.aichi-edu.ac.jp/wp-content/uploads/2021\\_teamgakko\\_kiso.mp4](https://tc.aichi-edu.ac.jp/wp-content/uploads/2021_teamgakko_kiso.mp4)

資料冊子

[https://tc.aichi-edu.ac.jp/wp-content/uploads/teamgakkou\\_boolet1.pdf](https://tc.aichi-edu.ac.jp/wp-content/uploads/teamgakkou_boolet1.pdf)

飯島慶郎 (2015) 「全人的医療とは何か～対人援助のための生物・心理・社会モデル」

電子辞書 (kindle)

文部科学省 (2010) 生徒指導提要 教育図書株式会社

文部科学省 (2022) 生徒指導提要 東洋館出版社

文部科学省 HP から全文閲覧可能です

[https://www.mext.go.jp/content/20230220-mxt\\_jidou01-000024699-201-1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20230220-mxt_jidou01-000024699-201-1.pdf)

東京都教育委員会 (2022) 教職員向けデジタルリーフレット「生徒指導提要 令和4年12月」のポイント 東京都教育委員会ホームページ

[https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/leaflet\\_seitoshidouteiyou.html](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/school/content/leaflet_seitoshidouteiyou.html)

渡辺俊之・小森康永 (2014) 「バイオサイコソーシャルアプローチ～生物・心理・社会的医療とは何か～」 金剛出版

教職キャリアセンター 教育支援専門職研究部門では、同じ内容で、学部生用の教材も作成中です。また、実践編の続編も次年度の公開講座に向けて製作中です。

個人での受講や、校内研修に使用された方からのご意見やご感想をお待ちしております。

なお基礎編（昨年度の公開講座の内容）も動画教材と資料とともにアップしてありますので、ご参考にしてください。